

 一小だより	古河市立古河第一小学校 第3号 令和3年6月21日（月） 校長 竹村 靖
Home page http://koga-e1.koga.ed.jp	住 所 古河市中央町三丁目10-1 T E L 0280-22-0101

1人1台端末による学習を進めています

文部科学省は、GIGA スクール構想（「児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想」です。GIGA とは Global and Innovation Gateway for All の略。）として、「令和時代のスタンダードとしての1人1台端末環境」の実現に取り組んでいます。

引用 https://master-education.jp/column/about_giga_school/

古河市でも1人1台端末が整備され、古河一小でも1人1台端末による授業への取り組みを始めました。児童への指導のためには、指導者が端末を十分に活用する技術や指導方法を学ばなければなりません。昨年度は、古河一小の約3分の2の担任が google 主催の研修を受けました。本年度は、自分たちで確実に技術を身に付け、主体的・対話的な授業を行うことが目標です。すでに、3回の校内研修を行い、授業実践も始めています。



3年生の学級の授業風景



先生方も先生役と児童役に別れて、模擬授業を行いました。



P T A 奉仕作業のご協力 ありがとうございました

6月8日（火）にサルビアの苗の移植をお手伝いいただきました。3・4年生の学年役員を中心に、本校職員とともに作業しました。

ご協力いただき、短時間で作業を終えることができました。今後ご協力をいただくことがありますが、どうぞよろしくお願いします。



一小ではE S Dを推進しています

ESD は Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。

今、世界には気候変動、生物多様性の喪失、資源の枯渇、貧困の拡大等人類の開発活動に起因する様々な問題があります。ESD とは、これらの現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、身近なところから取り組む (think globally, act locally) ことで、問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらし、持続可能な社会を実現していくことを目指して行う学習・教育活動です。つまり、ESD は持続可能な社会の創り手を育む教育です。

古河一小では、昨年度から ESD の視点から SDGs の実現に向けた学習を取り入れています。7月実施予定の6年生の森林学習もその1つです。



通常の教育活動を行っています

コロナ禍にありますが、通常の教育活動ができるように配慮しています。しかしながら、文部科学省、茨城県、古河市として、様々な制限もあります。校外学習では、見学場所が感染拡大防止地域に指定され、見学ができないこともありました。体育では、本年度も水泳学習は行わないこととなっています。7月には、6年生の森林学習を茨城県立自然博物館（ミュージアム・パーク）で、3年生の古河消防署の見学も予定しています。参加においては、事前の検温、手指消毒等、十分な感染症防止対策を行います。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

授業参観を予定しています

6月25日（金）に授業参観を予定しています。6月21日現在、予定通り行うことと判断しています。今後、予定変更等がある場合は、緊急メール配信システムによりお知らせをします。再度、メール配信登録の確認をお願いします。

また、ご来校の際は、マスクの着用、健康観察カードの提出（体調が優れない場合、参観はご遠慮ください）、手指消毒、最小限の人数、参観時間の厳守、ソーシャルディスタンスの確保等、感染症拡大防止対策をお願いします。でじろっこオリンピック（運動会）と異なり、室内となりますので、十分な配慮をお願いします。

登下校時のマスクについて

新型コロナウイルス感染対策として、マスクを着用するように指導をしていますが、以下の場合は、マスクをはずしてもよいとしています。

登下校に人と人と十分に距離がある（ソーシャル・ディスタンスを確保できる）場合

体育で体を動かして活動する（児童の様子をよく観察し、十分な距離をとって活動する）場合